

柏崎地区安全パトロール

～地域 みんなで安全・安心な地域づくり～

柏崎地区安全パトロール協議会で実施している巡回活動について、柏崎地区安全パトロール協議会やなせまちお 築瀬眞知雄会長、るいけあきお 類家秋男副会長（柏崎地区連合町内会長）、つるがいちとし 鶴飼千年事務局長（柏崎公民館長）にお話を伺いました。

○「柏崎地区安全パトロール協議会」設立まで

類家副会長 柏崎地区で不審者の出没や交通事故が続いたことがあり、「地域で子どもたちや地域住民を守らなくては」という機運が盛り上がり、平成18年5月に設立されました。

○「柏崎地区安全パトロール協議会」とは

築瀬会長 柏崎地区連合町内会をはじめとする地区諸団体、小・中学校、PTAの代表者が中心となって組織しており、現在の会員は29人です。登下校時間などにおける7台の青色回転灯装備車による巡回活動のほか、集団下校や特別巡回時の見守り活動を行っています。

○「柏崎地区安全パトロール協議会」の特徴

築瀬会長 青森県内では、他の地域でも防犯協会などが青色回転灯装備車による巡回を行っていますが、柏崎地区では、防犯協会も含めた関係団体からの代表者による独立した組織であること、その関係団体の中に学校やPTAが含まれていることが特徴で、このことは、地域の皆さんの熱意の表れであると感じています。また、PTAのOBなど、各団体の立場を離れた後も、協力員として会員活動を継続していただき、会員数も増えています。

○柏崎小学校校外子ども会への助言活動

類家副会長 協議会では、巡回活動のほか、柏崎小学校の校外子ども会への助言活動なども行っています。校外子ども会では、子どもたちが、校内で町内会役員や保護者の皆さんと共に地域の危険箇所などについて確認した後、実際にその危険箇所などを確認しながら集団下校訓練を行っています。

○今後の活動について

築瀬会長 お互いに無理をせず、できることをできる範囲で行い、活動の継続につなげていきたいと思えます。
鶴飼事務局長 柏崎地区では、第三中学校の避難訓練を地域と合同で行うなど、地域の皆さんで安全・安心な地域づくりに取り組んできました。今後は、地区消防団など諸団体との更なる連携を図っていきたいと思えます。



青色回転灯装備車巡回